

京都府中期的な医療費の推移に関する見通し（第三期）

P D C A管理様式

1. 目標に関する評価

(1) 住民の健康の保持の推進に関する目標

① 特定健康診査の実施率に関する数値目標

2015 年度 (計画の基準値)	第 3 期計画期間					
	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度 (目標値)
46.1% (全保険者)						70%
2018 年度の 取組・課題	【取組】 ・健康長寿・データヘルス推進事業（受診勧奨方法・資材の開発等）の実施 ・「健診は愛」をスローガンとした受診率向上の啓発を実施					
	【課題】 2017 年度受診率 50.6%（前年比+2.2%）で受診率は向上しているが、目標値との乖離が大きい。					
次年度以降の 改善について	・開発した受診勧奨方法等の普及を図る。 ・働き盛り世代や健康無関心層への対策として、民間企業と連携した啓発手法を推進					

出典：特定健診・特定保健指導に関するデータ

② 特定保健指導の実施率に関する数値目標

2015 年度 (計画の基準値)	第 3 期計画期間					
	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度 (目標値)
15.2% (全保険者)						45%
2018 年度の 取組・課題	【取組】 府国民健康保険団体連合会と連携した特定保健指導の従事者育成事業の実施					
	【課題】 2017 年度実施率 18.1% (前年比+1.8%) で実施率は向上しているが、目標値との乖離が大きい。					
次年度以降の 改善について	保健所を通じた市町村伴奏支援のさらなる推進と人材育成を図る。					

出典：特定健診・特定保健指導に関するデータ

③ メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合に関する数値目標

2015 年度 (計画の基準値)	第 3 期計画期間					
	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度 (目標値)
25.0%						24%
2018 年度の 取組・課題	【取組】 府民への健康情報の提供、健康データの分析及び保健所等による市町村への伴走支援の実施					
	【課題】 特に、働き盛り世代・健康無関心層へのアプローチ方法					
次年度以降の 改善について	民間ノウハウを活かし、健康づくりのためのインセンティブ制度の構築をすすめる。					

出典：特定健診・特定保健指導に関するデータ

④ 喫煙率に関する数値目標

2016 年度 (計画の基準値)	第 3 期計画期間					
	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度 (目標値)
17.8% (全体)						12%
2018 年度の 取組・課題	<p>【取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・禁煙外来講習会の開催やラジオによる「禁煙」をテーマとした啓発のほか作成したリーフレット配布による啓発の実施 ・がん予防セミナー（事業所向け出前講座）等、企業での禁煙支援等の実施 ・府民に対して世界禁煙デーにおいて様々な団体と協同でたばこの健康被害等について啓発 					
	<p>【課題】</p> <p>引き続き上記のような取組を推進していく。</p>					
次年度以降の 改善について	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、禁煙治療・支援体制の充実を図る。 ・男女別、働き世代をターゲットにした取組を検討していく。 					

出典：京都府民健康・栄養調査

⑤ 受動喫煙の機会を有する者の割合に関する数値目標

2016 年度 (計画の基準値)	第 3 期計画期間					
	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度 (目標値)
10.2% (行政機関)						0%
5.5% (医療機関)						0%
31.6% (職 場)						受動喫煙のない職 場の実現を目指す
10.3% (家 庭)						3%
45.5% (飲食店)						15%
2018 年度の 取組・課題	<p>【取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都府受動喫煙防止憲章の改定 ・ 健康増進法改正についてちらし（約 1 万部）の配布や、ラジオ、新聞広告等での周知啓発 ・ 法改正に関する説明会の実施 ・ 世界禁煙デーでの駅前や大学、高台寺において受動喫煙防止の啓発を実施 ・ 府民及び飲食店対象の受動喫煙防止対策に関する実態調査を実施 					
	<p>【課題】引き続き上記のような取組を推進していく。</p>					
次年度以降の 改善について	<p>京都府受動喫煙防止憲章や、改正健康増進法について関係機関と連携し周知啓発を行っていく。</p>					

出典：京都府民健康・栄養調査

⑥ 糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数に関する数値目標

2015 年度 (計画の基準値)	第 3 期計画期間					
	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度 (目標値)
321 人						270 人
2018 年度の 取組・課題	<p>【取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都府、市町村、医療保健団体が一体となり作成した「京都府版糖尿病性腎症重症化予防プログラム」に基づき、府及び保健所単位の糖尿病重症化予防戦略会議を核として、すべての市町村で重症化予防プログラムに沿った地域の実状に応じた実施体制が整えられるよう支援を実施 ・府医師会、府栄養士会との連携による従事者育成研修の実施 ・糖尿病治療中断者抽出ツールの作成を実施 					
	<p>【課題】</p> <p>糖尿病中断者抽出ツールを活用した治療中断者対策の推進及び人材育成等、継続した体制整備が必要</p>					
次年度以降の 改善について	<p>治療中断者対策だけでなく、ハイリスク者対策を行う市町村の増加を目指し、事例検討の実施など保健指導の質の充実を図り、地域の実情に応じた実施体制が整えられるよう支援を実施</p>					

出典：日本透析医学会「わが国の慢性透析療法の現状」

(2) 安全で良質かつ効率的な医療の提供の推進に関する目標

① 後発医薬品の使用割合に関する数値目標

2016 年度 (計画の基準値)	第 3 期計画期間					
	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度 (目標値)
63.7%	73.2%					80.0%
2018 年度の 取組・課題	<p>【取組】 後発医薬品安心使用促進事業の実施（使用促進対策事業により後発医薬品に係る理解促進を進めるための環境整備を進め、重点地域使用促進強化事業により地域の課題調査・分析からモデル事業を実施</p>					
	<p>【課題】 引き続き上記のような取組を推進していく。</p>					
次年度以降の 改善について	継続して取組を実施する。					

出典：調剤医療費（電算処理分）の動向

② 服薬情報の一元的・継続的管理の推進に関する目標

目標	服薬情報の一元的・継続的管理の推進
2018年度の 取組・課題	<p>【取組】</p> <p>患者のための薬局ビジョン推進事業により、薬剤師会とともにかかりつけ薬剤師・薬局の周知及び機能強化等のためのモデル事業を実施</p>
	<p>【課題】</p> <p>引き続き上記のような取組を推進していく。</p>
次年度以降の 改善について	<p>薬局の処方箋応需体制の充実について薬剤師会とともに引き続き進めるとともに、各薬局のかかりつけ薬剤師・薬局としての機能向上に取り組む。</p>

2. 保険者等、医療機関その他の関係者の連携及び協力に関する評価

2018年度の 取組	<p>府内の保険者で構成される京都府医療保険者協議会に参画し、保険者が共同して実施する取組に対する情報共有や支援を推進した。</p>
次年度以降の 改善について	<p>引き続き、京都府医療保険者協議会にて保険者が行う取組の情報共有や取組支援を図る。</p>